

2025年3月31日
北陸電力株式会社
北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社
ブルースカイソーラー株式会社

北陸電力ビズ・エナジーソリューションと ブルースカイソーラーによる合同会社の設立および 開発した太陽光発電所から北陸新幹線への電力供給

北陸電力株式会社（以下、北陸電力）の完全子会社である北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社（以下、北電 BEST）とブルースカイソーラー株式会社（以下、ブルースカイソーラー）は共同で合同会社「HBS エナジー 1 号合同会社」を 2024 年 8 月に設立し、合計約 15,000kW の太陽光発電所を開発しました。

この取り組みは、ブルースカイソーラーグループが保守管理を行う太陽光発電所で発電された再生可能エネルギー由来電力（以下、再エネ電力）の全量を北陸電力が買い取り、西日本旅客鉄道株式会社の北陸新幹線の運転用電力として供給するものです。

北陸電力グループは、お客さまの脱炭素化に向け、全国各地で発電事業者との協業のもと太陽光発電所の開発・再エネ電力の調達を進めています。2025 年 2 月末時点でコーポレート PPA サービスの成約実績は約 24 万 kW を超え、今後も拡大していく見通しです。

また、ブルースカイソーラーグループはこれまで太陽光発電設備開発を約 32 万 kW、保安・管理受託を約 85 万 kW 実施しており、今後更なる太陽光発電開発を推進するとともに、2028 年までに保安・管理受託 200 万 kW を目指しています。

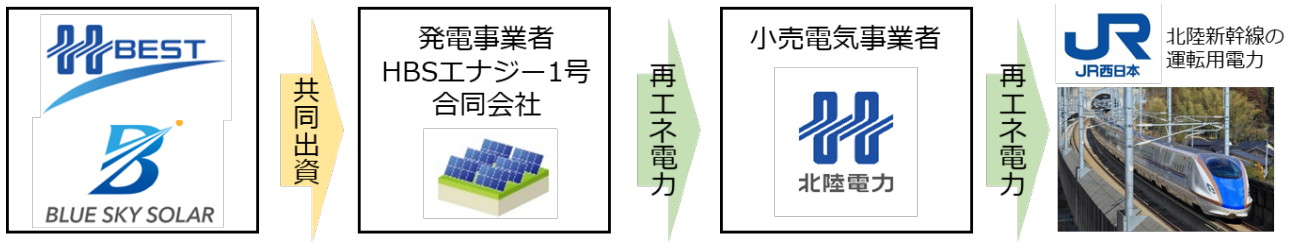
北陸電力グループおよびブルースカイソーラーグループは、環境に配慮した継続的な事業活動に取り組むとともに、更なる CO2 排出量削減の推進を通じて、脱炭素社会の実現および地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

■ 発電所の概要

事業会社	HBS エナジー 1 号合同会社
電源種別	太陽光
所在地	関東エリア、中部エリア、関西エリア
発電所数	114 か所
発電容量（合計）	約 15,000kW
年間発電電力量	約 1,600 万 kWh
CO ₂ 削減量	約 7,000t/年※（一般家庭約 2,700 世帯分相当）

※2023 年度電気事業者別排出係数の全国平均で算出

■スキームイメージ



以上

(参考) 2024年12月18日北陸電力プレス「北陸電力が新たに開発する水力発電所から北陸新幹線へ電力供給するオフサイト PPA の締結」

<https://www.rikuden.co.jp/press/attach/24121801.pdf>

※今回開発した約15,000KWの太陽光発電所は、上記プレスにおける拡大後発電出力48,000kWの内数。